平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月25日

上場会社名　　ネットワンシステムズ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　7518　　ＵＲＬ　http://www.netone.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役　社長執行役員　　（氏名）吉野　孝行
問合せ先責任者　（役職名）財務経理部長　　（氏名）青山　純一　　ＴＥＬ　03-5462-0803
四半期報告書提出予定日　　平成24年11月９日　　配当支払開始予定日　平成24年11月26日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	76,997	10.4	4,595	△26.4	4,703	△26.8	2,891	△20.8
24年３月期第２四半期	69,752	17.2	6,245	256.4	6,422	258.2	3,651	392.4

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　2,848百万円（△15.9%）　24年３月期第２四半期　3,387百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	32.32	32.32
24年３月期第２四半期	40.53	－

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第２四半期	93,934	61,319	65.1	698.84
24年３月期	100,002	63,508	63.4	703.25

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期　61,121百万円　24年３月期　63,368百万円

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して１株当たり純資産を算定しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	1,600.00	－	4,600.00	6,200.00
25年３月期	－	17.00			
25年３月期（予想）			－	17.00	34.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,497	1.8	11,295	△25.8	11,403	△26.3	6,891	△19.1	77.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

連結業績予想の修正につきましては、本日（平成24年10月25日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　有

④　修正再表示　：　無

（注）詳細は、添付資料P.４「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	89,000,000株	24年３月期	110,380,000株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	1,538,400株	24年３月期	20,271,000株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	89,468,060株	24年３月期２Ｑ	90,109,000株

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（株式分割について）

当社は、平成24年４月１日付で普通株式１株につき200株の株式分割を行っております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）セグメント情報等 …… 11
（７）その他注記情報 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

① 市場別の受注高・売上高・受注残高

民間企業（ＥＰ）市場では、不透明な経済環境の中、第２四半期連結会計期間（７～９月）は挽回しましたが、第２四半期連結累計期間（４～９月）では低調に推移しました。通信事業者・インターネットサービスプロバイダー（ＳＰ）市場では、移動体通信事業者・ＩＳＰ向けが順調に推移しました。地域・公共（ＡＰ）市場では、官公庁・自治体及び独立行政法人を中心に引き続き順調に回復しました。パートナー事業（ネットワンパートナーズ株式会社－ＮＯＰ）では、パートナー企業との連携による事業強化が着実に進んでいます。

当第２四半期連結累計期間における受注高は、814億90百万円（第２四半期累計 当初予想達成率100.6%）となりました。内訳としては、ＥＰ市場で130億65百万円（第２四半期累計 当初予想達成率77.8%）、ＳＰ市場で373億96百万円（第２四半期累計 当初予想達成率91.2%）、ＡＰ市場で234億94百万円（第２四半期累計 当初予想達成率151.6%）、パートナー事業で72億８百万円（第２四半期累計 当初予想達成率93.6%）、その他で３億25百万円となりました。

売上高は、769億97百万円（第２四半期累計 当初予想達成率98.7%）となりました。内訳としては、ＥＰ市場で140億31百万円（第２四半期累計 当初予想達成率90.5%）、ＳＰ市場で413億81百万円（第２四半期累計 当初予想達成率102.2%）、ＡＰ市場で136億77百万円（第２四半期累計 当初予想達成率90.0%）、パートナー事業で75億93百万円（第２四半期累計 当初予想達成率111.7%）、その他で３億13百万円となりました。

受注残高は、560億95百万円となりました。内訳としては、ＥＰ市場で128億77百万円、ＳＰ市場で153億77百万円、ＡＰ市場で231億63百万円、パートナー事業で46億６百万円、その他で69百万円となりました。

② 商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第２四半期連結累計期間における受注高は、ネットワーク商品群が450億72百万円（第２四半期累計 当初予想達成率98.0%）、プラットフォーム商品群では118億92百万円（第２四半期累計 当初予想達成率118.9%）、サービス商品群は245億24百万円（第２四半期累計 当初予想達成率98.1%）となりました。

売上高は、ネットワーク商品群が449億81百万円（第２四半期累計 当初予想達成率101.1%）、プラットフォーム商品群が90億57百万円（第２四半期累計 当初予想達成率100.6%）、サービス商品群は229億57百万円（第２四半期累計 当初予想達成率93.7%）となりました。

受注残高は、ネットワーク商品群が148億23百万円、プラットフォーム商品群が71億69百万円、サービス商品群は341億３百万円となりました。

③ 損益の状況

売上総利益は、サービス商品群の売上高構成比の減少、比較的利益率の高い製品の売上高減少に加え、外注費の削減施策が遅れた結果、183億９百万円（第２四半期累計 当初予想達成率88.9%）に留まりました。営業利益は45億95百万円（第２四半期累計 当初予想達成率66.6%）、経常利益は47億３百万円（第２四半期累計 当初予想達成率68.2%）、四半期純利益は28億91百万円（第２四半期累計 当初予想達成率72.3%）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期連結会計期間末の資産合計は939億34百万円となり、前連結会計年度末に比べて60億68百万円の減少（6.1%減）となりました。

個別に見ますと、流動資産は847億55百万円となり、前連結会計年度末に比べて58億12百万円の減少（6.4%減）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が51億53百万円減少したことによるものです。また、固定資産は91億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて２億56百万円の減少（2.7%減）となりました。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末の負債合計は326億14百万円となり、前連結会計年度末に比べて38億79百万円の減少（10.6%減）となりました。これは主に、未払法人税等が46億58百万円減少し、一方で、前受金が18億51百万円増加したことによるものです。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末の純資産合計は613億19百万円となり、前連結会計年度末に比べて21億88百万円の減少（3.4%減）となりました。これは主に、四半期純利益を28億91百万円計上し、一方で、配当金20億72百万円の支払い及び自己株式を29億99百万円取得したことによるものです。

なお、自己株式の消却を行ったことにより、利益剰余金が173億36百万円減少しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間においては、税金等調整前四半期純利益の計上や売上債権の回収等により営業活動によるキャッシュ・フローは54億88百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、営業用固定資産の取得等により４億68百万円の支出となり、また、財務活動によるキャッシュ・フローについては、自己株式の取得や配当金の支払い等により53億56百万円の支出となり、差引で現金及び現金同等物は３億36百万円減少しました。その結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は358億95百万円となりました。

なお、前年同四半期との比較は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による収入は54億88百万円となり、前年同四半期に比べ45億75百万円の収入減となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の減少により15億56百万円収入が減少したこと、また、法人税等の支払額の増加により35億90百万円支出が増加したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による支出は４億68百万円となり、前年同四半期に比べ３億47百万円の支出減となりました。これは主に、営業用固定資産の取得等による支出が２億37百万円減少したこと、また、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入が１億44百万円発生したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による支出は53億56百万円となり、前年同四半期に比べ45億91百万円の支出増となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が30億13百万円発生したこと、また、配当金の支払額が15億68百万円増加したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年４月26日に公表しました平成25年３月期通期の予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日（平成24年10月25日）別途公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更）

当社は、平成24年８月24日開催の取締役会において、本社機能の一部を移転することを決議しました。これにより、移転に伴い利用不能となる資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

また、当該物件の不動産賃借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、償却に係る使用見込期間を短縮し、将来にわたり変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ103百万円減少しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,233	21,895
受取手形及び売掛金	35,762	30,608
有価証券	16,998	13,999
商品	6,303	6,650
未着商品	537	377
未成工事支出金	4,742	4,364
貯蔵品	98	12
繰延税金資産	1,782	1,000
その他	5,128	5,854
貸倒引当金	△19	△9
流動資産合計	90,567	84,755
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,811	3,957
その他	787	699
有形固定資産合計	4,599	4,656
無形固定資産		
のれん	506	404
その他	911	950
無形固定資産合計	1,417	1,354
投資その他の資産		
投資有価証券	450	275
繰延税金資産	1,576	1,476
その他	1,408	1,432
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	3,419	3,167
固定資産合計	9,435	9,178
資産合計	100,002	93,934

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,972	15,891
リース債務	821	845
未払金	1,353	1,021
未払法人税等	5,681	1,022
前受金	7,512	9,364
資産除去債務	―	267
賞与引当金	2,155	1,735
役員賞与引当金	179	―
その他	2,591	1,414
流動負債合計	35,267	31,563
固定負債		
リース債務	996	944
資産除去債務	221	76
その他	8	30
固定負債合計	1,226	1,051
負債合計	36,494	32,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	47,487	30,970
自己株式	△15,854	△1,518
株主資本合計	63,366	61,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17	△21
繰延ヘッジ損益	20	△42
その他の包括利益累計額合計	2	△64
新株予約権	―	35
少数株主持分	139	162
純資産合計	63,508	61,319
負債純資産合計	100,002	93,934

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	69,752	76,997
売上原価	50,251	58,687
売上総利益	19,501	18,309
販売費及び一般管理費	13,256	13,714
営業利益	6,245	4,595
営業外収益		
受取利息	12	19
受取配当金	－	9
持分法による投資利益	102	3
為替差益	36	－
販売報奨金	16	50
団体保険配当金	14	60
その他	34	9
営業外収益合計	217	152
営業外費用		
支払利息	23	23
出資金運用損	1	1
自己株式取得費用	－	13
為替差損	－	10
貸倒引当金繰入額	15	△10
その他	0	4
営業外費用合計	39	43
経常利益	6,422	4,703
特別利益		
負ののれん発生益	－	89
関係会社株式売却益	－	15
特別利益合計	－	105
特別損失		
固定資産除却損	82	27
投資有価証券評価損	0	－
関係会社株式売却損	1	－
特別損失合計	84	27
税金等調整前四半期純利益	6,337	4,781
法人税、住民税及び事業税	2,689	919
法人税等調整額	△24	946
法人税等合計	2,665	1,866
少数株主損益調整前四半期純利益	3,672	2,915
少数株主利益	20	23
四半期純利益	3,651	2,891

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,672	2,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△4
繰延ヘッジ損益	△280	△63
その他の包括利益合計	△284	△67
四半期包括利益	3,387	2,848
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,366	2,824
少数株主に係る四半期包括利益	20	23

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,337	4,781
減価償却費	1,205	1,259
のれん償却額	105	101
負ののれん発生益	－	△89
株式報酬費用	－	35
賞与引当金の増減額（△は減少）	134	△469
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△109	△179
貸倒引当金の増減額（△は減少）	13	△10
受取利息及び受取配当金	△12	△28
持分法による投資損益（△は益）	△102	△1
支払利息	23	23
投資有価証券評価損益（△は益）	0	－
関係会社株式売却損益（△は益）	1	△15
固定資産除却損	82	27
売上債権の増減額（△は増加）	7,910	7,037
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,891	277
未収消費税等の増減額（△は増加）	－	△0
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△1,208	△869
仕入債務の増減額（△は減少）	549	922
未払消費税等の増減額（△は減少）	3	△471
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△28	△1,276
その他	△28	△149
小計	11,987	10,905
利息及び配当金の受取額	11	29
利息の支払額	△23	△23
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△1,941	△5,531
その他	29	109
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,064	5,488
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△721	△483
無形固定資産の取得による支出	△146	△222
投資有価証券の取得による支出	－	△3
投資有価証券の償還による収入	－	25
関係会社株式の取得による支出	△20	－
関係会社株式の売却による収入	67	80
貸付けによる支出	△9	△1
貸付金の回収による収入	9	11
出資金の回収による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	－	144
その他	4	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△816	△468
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	－	△3,013
配当金の支払額	△494	△2,062
リース債務の返済による支出	△262	△317
その他	△8	37
財務活動によるキャッシュ・フロー	△765	△5,356
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,483	△336
現金及び現金同等物の期首残高	20,256	36,231
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,739	35,895

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

（自己株式の取得）

当社は、平成24年７月26日開催の取締役会決議に基づき、平成24年７月27日から平成24年８月24日までの期間において、自己株式2,647,400株の取得を行っております。これにより、自己株式が2,999百万円増加しました。

（自己株式の消却）

① 当社は、平成24年４月26日開催の取締役会決議に基づき、平成24年４月27日付で自己株式18,380,000株の消却を行っております。これにより、利益剰余金が14,375百万円減少しました。

② 当社は、平成24年９月21日開催の取締役会決議に基づき、平成24年９月28日付で自己株式3,000,000株の消却を行っております。これにより、利益剰余金が2,960百万円減少しました。

（６）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額
	ＥＰ事業	ＳＰ事業	ＡＰ事業	パートナー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	14,530	39,546	9,435	6,040	69,552	199	69,752	－	69,752
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	17	1	－	18	290	309	△309	－
計	14,530	39,563	9,436	6,040	69,571	490	70,061	△309	69,752
セグメント利益又は損失（△）	79	7,538	△1,249	249	6,617	102	6,719	△474	6,245

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。

２．セグメント利益（営業利益）の調整額△474百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△474百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額
	ＥＰ事業	ＳＰ事業	ＡＰ事業	パートナー事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	14,031	41,381	13,677	7,593	76,683	313	76,997	－	76,997
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	12	1	0	14	552	567	△567	－
計	14,031	41,393	13,679	7,593	76,697	866	77,564	△567	76,997
セグメント利益又は損失（△）	△513	6,086	△915	392	5,050	74	5,124	△529	4,595

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。

２．セグメント利益（営業利益）の調整額△529百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△529百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．報告セグメントの変更などに関する事項

第１四半期連結会計期間より、セグメント損益を実態に即し、より正確に把握するため、調整額に含めていた全社費用の一部及びたな卸資産の調整額を各セグメントへ配賦する方法に変更しました。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第２四半期連結累計期間のセグメント利益が、「ＥＰ事業」で2,067百万円、「ＳＰ事業」で1,897百万円、「ＡＰ事業」で1,531百万円、「パートナー事業」で370百万円、それぞれ減少しております。

なお、前第２四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報は、変更後の配賦方法に基づき作成したものを開示しております。

（７）その他注記情報

（四半期連結貸借対照表関係）

有価証券の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
コマーシャル・ペーパー	7,998百万円	5,999百万円
譲渡性預金	9,000	8,000
計	16,998	13,999

（四半期連結損益計算書関係）

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
給与手当	4,716百万円	4,882百万円
賞与引当金繰入額	1,807	1,395
賃借料	1,101	1,074
減価償却費	532	634
のれん償却額	105	101